

詩集  
幻想は魂の音楽

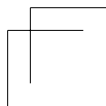
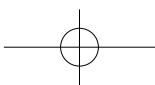
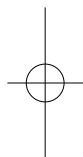
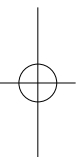
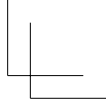
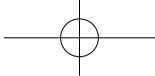
— 超能力で見た世界 —

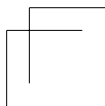
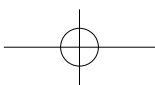
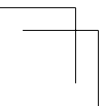
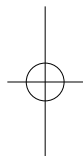
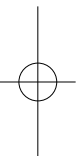
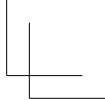
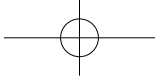
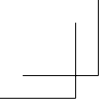
Kinosaki Akane

紀の崎 茜

青山ライフ出版

幻想は魂の音楽





近くて遠く  
遠くて近いものから

幻想は魂の音楽

心地よく  
時には哀しき調べとなり  
誘いこまれる

わたしは幻想する  
魂の音楽と

幻想は  
渺渺びようびようとしておもしろい

幻想は魂の音楽

鳴門海峡  
饅頭うどんひとつも

今という  
不思議な時の真ん中で



幻想は魂の音楽

いのちの味を  
噛みしめている